

2021（令和3）年度沖縄女子短期大学
入学者選抜試験の実施方法の予告について（第2報）

沖縄女子短期大学では、2021（令和3）年度入学者選抜試験（2020年度実施）の実施に向けて、「3つのポリシー」（卒業認定・学位授与の方針、教育課程編成・実施の方針、入学者受入れの方針）を見直しましたので公表いたします。

なお、今回の公表内容については今後変更が生じる可能性があります。変更の際には決定次第、適宜ホームページにて公表します。

【総合ビジネス学科】

1. 養成する学生像

- 主体的に行動する学生
- 情報活用能力が高い学生
- ビジネスマナーをしっかりと身につけた学生
- コミュニケーションスキルが高い学生
- 意欲的に学ぶ学生

1. 総合ビジネス学科の3つの方針

卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー)

総合ビジネス学科では、卒業要件の64単位を修得し、同時に下記の能力を身につけた者に対して「短期大学士」の学位を授与する。

- 1 主体的に行動し、他者と協働することができる。（主体性、働きかけ力）
- 2 現状を分析し、目的や課題を明らかにし、解決方法を立案・実行できる。（課題発見力、計画力、実行力）
- 3 自分の考えをわかりやすく伝え、相手の意見を丁寧に聴き、意見の違いや立場の違いを理解することができる。（発信力、傾聴力、柔軟性）
- 4 ビジネスに関する知識・技術が身についている。
- 5 情報活用能力が身についている。

教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー)

総合ビジネス学科では、「ビジネス心理コース」と「観光ホスピタリティコース」を設置している。本学科の教育課程は共通科目、必修科目、選択必修科目、自由選択科目、選択科目によって構成され、以下のような方針に基づいて編成している。

- 1 ビジネスマナーの知識・技術を身につける。
- 2 コミュニケーションスキルを向上させる。

- 3 情報活用能力の知識・技術を習得する。(ビジネス文書の作成ができ、表計算ソフトの技術を身につけ、コンピュータを使ったプレゼンテーションができる。)
- 4 社会人基礎力を向上させる。
- 5 専門的な知識・技術を習得する。

1 年次では、ビジネス心理コースと観光ホスピタリティコースのそれぞれの基礎科目を履修する。

1 年次にフレッシュマンゼミナールを必修科目として配置し、アカデミックスキルの修得と社会人基礎力の向上を図る。

2 年次には卒業研究ゼミナールを必修科目として配置し、学生の興味・関心に基づいて、ゼミを選び、ゼミナール担当教員の指導の下で、卒業論文を執筆する。

入学者受け入れの方針(アドミッションポリシー)

総合ビジネス学科では、ビジネスに関する幅広い基礎知識や技能について意欲的に学び、協働して地域社会に貢献しながら成長していこうとする強い志を持つ人を求める。具体的には、学力の三要素との関連で、以下のような資質・能力のある人を求める。

【知識・技能】

- 1 高校等までに学習した各教科の基礎知識に加え、教科以外の幅広い教養を身につけた人。
- 2 文章などを正しく読み取り、理解し、まとめる力のある人。
- 3 ビジネスに関する基礎的な知識や技術の修得に意欲のある人。

【思考力・判断力・表現力】

- 1 物事を多面的にとらえ、深く考察することのできる人。
- 2 自らの置かれている状況を踏まえながら、自分の力で解決策を考えることのできる人。
- 3 自分の考えを論理的にまとめ、それを他者にわかりやすく伝えることができる人。

【主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度】

- 1 自ら目標を設定し、その達成に向けて最後までやり抜くことができる人。
- 2 地域社会に興味を持ち、貢献しようとする意欲のある人。
- 3 自分とは異なる他者の意見を理解し、尊重した上で、自らの意見を主張し、目的達成、問題解決のために、協働することができる人。

【児童教育学科】

1. 養成する学生像

1. 地域に根差した愛情あふれる保育・教育を行える人材
2. 自然や芸術、運動に親しむ遊びを創意工夫し、子どもの感性と創造性を育む保育・教育を行える人材
3. 子どもを取り巻く環境の多様性を理解し、柔軟に対応できる人材
4. 支援の必要な子どもに適切な配慮を行える人材
5. 他者と協働して多様な課題に主体的に取り組む人材

1. 児童教育学科の3つの方針

卒業認定・学位授与の方針(ディプロマポリシー)

建学の精神及び法令等に基づき策定された教育課程（カリキュラム）の単位を修得し、定めるところにより学位を授与する。

1. 郷土に誇りを持ち、心豊かな感性を身につけていること
2. 保育者・教育者としての専門知識・価値・技術を身につけていること
3. 社会の変化に対応し、主体的に学び続ける力を身につけていること
4. 社会人としてのコミュニケーション能力を身につけ、協働できる力を身につけていること

教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー)

児童教育学科では、ディプロマ・ポリシーで明記している人材育成の実現のために、大学全体の「共通科目（教養科目）」と児童教育学科独自の「専門科目」を提供し、以下の4つの方針で教育課程（カリキュラム）を編成している。

1. 保育者・教育者に必要な専門的知識・技能を獲得しやすいように体系的に順序だてたカリキュラム
2. 豊かな人間性を育むための平和や郷土、自然等に関する教養教育及び保育・教育実践を支える基礎学力を培うカリキュラム
3. 保育士資格、幼稚園教諭二種免許状、小学校教諭二種免許状、児童厚生二級指導員資格を取得し、子どもについて語るができる教育者・保育者になるためのカリキュラム
4. 地域の保育所、幼稚園、小学校、教育行政等と連携し、実習科目、演習科目、インターンシップ、ボランティア活動を通して実践的に学習できる実践力を身につけるカリキュラム

入学者受け入れの方針(アドミッションポリシー)

児童教育学科では、保育・教育に関する倫理観及び専門的知識、技能について意欲的に学び、協働して地域社会に貢献しようとする高い志をもつ人を求める。また、教育目的・目標に沿って学修するために、入学までに高等学校等における幅広く基本的な学習内容に習熟し、身近な問題の解決に向けて自ら考え、他者と協働して積極的に取り組むために必要なコミュニケーション能力を備えている人を期待する。

1. 人やモノを大切にできる心
 - ・ 自分自身や他者を大切にできる人
 - ・ 身近な環境を大切にできる人
2. 知識・技能
 - ・ 保育者・教育者になるために必要な基礎学力と幅広い知識や技能を身につけている人
3. 思考力・判断力・表現力
 - ・ 物事を多面的に捉え、自らの考えを言葉や行動などで積極的に表現できる人
4. 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
 - ・ 何事にも主体的に粘り強く取り組み、最後までやり遂げることができる人
 - ・ 子どもの育ちと教育に興味や関心があり、専門的知識・技能について意欲的に学びたいという高い志と倫理観がある人
 - ・ 対話を通して地域社会のために協働しようとする意欲のある人

※上述の2、3、4については、学力の三要素に対応しています

以上

[問合せ先]

沖縄女子短期大学 教務課入試担当

TEL 098-882-9002

Mail: kyomuka@owjc.ac.jp